

静岡県の男女共同参画 社会づくり活動に関する 知事褒賞を受賞しました！

静岡県では、「静岡県男女共同参画推進条例」に基づき、男女共同参画の推進に関する取り組みを積極的に行っている団体・宣言事業所及びさまざまな分野でチャレンジした女性個人・女性団体を表彰しています。

静岡大学は、平成24年度の静岡県男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞宣言事業所の部において、県内高等教育機関としての先駆的な活動と取り組みが評価され、知事褒章を受賞することができました。平成24年7月27日に表彰式が行われ、伊東学長に褒状と記念品が静岡県知事から授与されました。



浜松学童 キッズ・ラボを 行いました

今年の夏休みも浜松城北キャンパスで学童保育所を開設しました。今回は、募集定員40名のところに想像を上回る106名もの応募があり、本学関係者以外の児童を対象として、初めて入所の選考をさせていただきました。

子どもたちは、今年の夏も、いろいろな体験をして、よい思い出をたくさんつくりました。参加児童のアンケートにも新しい友達ができ楽しかった、また行きたいという感想がたくさんありました。実験、工作、見学ツアーなどから、知らないことをたくさん学ぶことができたようです。暑い中、たくさんの方にご協力をいただき、今回も充実した学童保育となりました。本当にありがとうございました。



静岡大学
男女共同参画推進室

News letter Vol.14 Sep. 2012



《あなたの自立体力を
たしかめてみよう！》
静大キャンパスフェスタ in 静岡

11月17日(土)、18日(日)に多目的保育施設「たけのこ」において『あなたの自立体力をためてみよう！』をテーマに「体力測定」と「ミニ講演会～自分のことは自分でやる!!」を目標とした自立体力測定とトレーニングについて～を開催します。

現在の自分の体の状態を知り、益々、健康になりましょう(^o^)/

- ◆ 体力測定コーナー 10時～16時(17、18日とも)
- ◆ ミニ講演会 講師：中野美恵子先生(教育学部)
11時～11時半(17日)、13時半～14時(18日)

「民間子育て支援活動応援事業」 の助成を受けてイベント開催★

静岡県の「民間子育て支援活動応援事業」に採択されました。これにより、静岡大谷キャンパスとその周辺において、子育て中の家族が気軽に参加できるイベントの開催などに取り組みます。

子育て中の不安を和らげ、子育ての悩みを軽減し、子育て環境の向上を図るため、静岡大学、たんぽぽ保育園及びNPO法人しずおか環境教育研究会が連携して多くの催しを行います。

10月開催予定の「自然体験学習」「親子子育てサロン」から始まり、「どろんこ遊びの会」「世代間交流会」「絵本とのふれあい」など、来年の3月まで子育て家庭にとって楽しい企画がいっぱいです。ぜひ、参加してみてください。詳しい内容は、後日HPにアップします！



〒422-8529 静岡市駿河区大谷836
☎054-238-3052 FAX 054-238-3274
<http://www.shizuoka.ac.jp/sankaku/takenoko@adb.shizuoka.ac.jp>

お知らせ

災害対策

リーフレット完成!

「災害の対策をジェンダーの視点から考えよう【学生・教職員向け】」と題したリーフレットを作成しました。災害に直面したときの対応(避難所の運営、避難所での生活)や災害に備えての注意事項などが載っています。教職員・学生(大学院生も含む)に配布します。いつ起こるかかわからない災害に備えて、ぜひ、読んでおきましょう!



男女共同参画

トップセミナー2012開催!

テーマは、『ダイバーシティ・マネジメントとは? ~女性活用の現代的意義~』です。



変動する社会に柔軟に対応しながら、活力ある大学を作っていくには、「ダイバーシティ」について理解することが重要です。

対象者は、教育研究評議会の構成員と陪席者ですが、それ以外の方も男女共同参画推進室まで事前に連絡をいただければ、参加できます。

★日時: 10月17日(水)13時~14時

★場所: 静岡大谷キャンパス本部棟5階大会議室
(浜松城北キャンパスへはテレビ中継)

★講師: 牛尾奈緒美氏(明治大学教授)

「たけのこ」保育室内 飾り付けをリニューアル★

今年も多目的保育施設「たけのこ」の室内を、教育学部のアートとコミュニケーションを受講している学生たちが、アイデアを出し合って飾り付けを行いました。昨年の良いところを生かしながら、より楽しく過ごせる場所になりました。

今年のテーマは『食育』です。フェルトなどで作られたさまざまな食べ物を使って、遊びながら食の大切さを学びましょう!



浜松オープンキャンパス ~女子高校生なんでも相談コーナー~ を開催しました

8月7日、浜松城北キャンパスでオープンキャンパスが行われ、11時から15時30分まで、設置したテントの下で「女子高校生なんでも相談コーナー」を開設しました。暑い中、50人の女子高校生が相談に来てくれました。進路を決める参考にしようと、女子大生にいろいろと質問していました。大学の様子を知ること大変良い機会になったことでしょう。多くの方にご協力をいただきありがとうございました。



女性職員NOW!

育児休業を1年半いただき、今年4月に復帰しました。昨年10月に保育園の願書を提出しましたが、結果が出たのは4ヶ月以上経った2月です。待機児童いると聞いていたので決まったときは安心しました。それと同時に、2人生活もこれで終わりかと少し寂しくなりました。結果が出た後の説明会ではじめて慣らし保育があるということを知りました。そのため、復帰時期を2週間延長していただくようお願いをしたので、同じ係の人には迷惑をかけてしまいました。

新しい生活が始まってはじめての1ヶ月間は毎朝大泣きでした。何も分かっていない1日目は泣きませんでした。2日目以降は家を出る時や最後の角を曲がった瞬間、保育園を見た瞬間、先生を見た瞬間に大泣きで、預けるまでとても切なくなりました。それでも、預けた後は保育士に任せてあまり気にすることなく昼間は仕事に集中できました。5月中旬にはやっと泣かなくなり、成長を喜ぶと同時に寂しく感じました。今では保育園に通い始めて5ヶ月が経ち、笑ってバイバイすることもあります。

はじめのうちはどうしたら効率よく時間を使えるかペースがつかめず大変でしたが、2ヶ月目にはペースがつかめ、帰宅後に子供と遊ぶ時間もできました。はじめは子供と離れたくない気持ちでいっぱいでしたが、今では両立できている自分に自信がもて、2歳になったばかりの娘とおままごとやパズルをして平日も楽しく育児・仕事・家事をしています。帰れば子供がいると思うだけで毎日仕事が頑張れています。まだまだ周りの人の助けを借りることも多いですが、子供の成長を楽しみながら、親としても成長していきたいです。

中村由実(財務施設部財務課)

静岡大学
男女共同参画推進室

〒422-8529 静岡市駿河区大谷836
☎054-238-3052 FAX 054-238-3274
<http://www.shizuoka.ac.jp/sankaku/takenoko@adb.shizuoka.ac.jp>